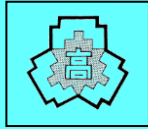


泉館山高等学校

校訓 自律 敬愛 貢献



1 基本データ

創立：昭和58年
 課程・学科：全日制課程・普通科
 生徒数：835名
 所在地：〒981-3211
 仙台市泉区長命ヶ丘東1番地
 TEL：022-378-0975
 FAX：022-378-0976

ホームページアドレス：http://izumit-h.myswan.ne.jp/
 電子メールアドレス：chief@izumit-h.myswan.ne.jp
 主な交通機関
 仙台駅から：仙台市営バス 長命ヶ丘ゆき 泉館山高校前下車 徒歩5分
 宮城交通バス 宮城大学ゆき 桜ヶ丘七丁目東下車 徒歩7分
 八乙女駅から：宮城交通バス 加茂四丁目經由長命ヶ丘二丁目ゆき上谷刈山添下車7分
 泉中央駅から：仙台市営バス 北環状線經由南吉成ゆき 泉館山高校入口下車徒歩5分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

一人ひとりの夢の実現をめざして

学習活動・部活動・学校行事等、すべてにバランスのとれた生き生きとした学校生活を送る中で幅広い実力を養い、学校全体の溢れる活気の中で生徒一人ひとりの進学希望を実現させます。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

仙台市の北部、泉区の静かな住宅地長命ヶ丘に昭和58年に誕生した学校です。近くには小・中学校、高校、専門学校、大学などさまざまな校種の学校や県立図書館があるなど、文教的環境に恵まれています。校章は、藤原氏が築城したといわれる長命館にちなんだ城址の記号を三つ組合せ、三つの校訓を託しました。内部に樹木の王者といわれる校木樅(モミ)をデザインし、洋々たる前途のシンボルとしたものです。自慢の広大なグラウンドには、野球場、サッカー場、400mトラック、ソフトボール場、テニスコート、ハンドボールコート、プール等があります。施設は、4階建て校舎2棟、昇降口棟、体育館、柔剣道場、弓道場、部室棟2棟、授業や講習、会議、合宿などに使われる多目的ホールの翠樅会館、そして平成24年には開校30周年記念事業の一環として進路学習室、平成26年には管理棟にエレベーターが作られました。そして周辺には約50種1,500本もの樹木が生長し、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができます。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

| | | H29 | H28 | H27 |
|-----|------|-----|-----|-----|
| 普通科 | 出願者数 | 131 | 99 | 84 |
| | 合格者数 | 84 | 84 | 82 |

<後期選抜>

| | | H29 | H28 | H27 |
|-----|------|-----|-----|-----|
| 普通科 | 出願者数 | 296 | 286 | 266 |
| | 合格者数 | 196 | 196 | 199 |

(3) 教育方針

「豊かな情操と道徳性ならびに国際的視野を備えた、心身ともに健康で実践力に富

む人間を育成する」を教育方針とし、次の3つを教育目標に定めています。

- (1) 自主自律の実践力を培い、公正な判断力を養う。
- (2) 自他の人格を尊重し、相互に信頼し、協力し合える豊かな愛情を身につける。
- (3) 社会において果たすべき自己の使命を自覚し、広い視野をもって国家社会の進展に貢献するに必要な資質を備える。

(4) 教育課程の特色

50分で週34コマの授業があります。年数回の土曜授業があります。
 ア 1学年では、基礎科目の充実に努め、基本的な知識が確実に身につくようにしました。また、高校で取るべき必修科目のほとんどが1年で取れるようになっています。
 イ 2学年からは生徒の進路目標に合わせて文系・理系のいずれかの類型に分かれ、生徒個々の能力・適性・興味・関心などに適した科目の選択ができます。
 ウ 3学年になると、進路実現に向けてより深く学習ができるように、重点科目は単位を増やすなど着実に学力が付くように配慮しています。
 1年で学部・学科研究、2年で学問研究、3年で実現に向けての総合的な学習の時間や、先生方手作りの資料を読んで見聞を広める朝の「館山タイム」も特徴です。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

主な行事として、4月の新入生オリエンテーションに始まり、泉三校定期戦、生徒総会、進路講演会、2日にわたる球技大会、学校説明会、翠樅祭(文化祭)、芸術鑑賞、授業公開、体育祭、そして3泊4日で関西方面に行く修学旅行、12月のイルミネーション点灯があります。
 球技大会ではクラス毎に作成したユニフォームを着用してプレーします。体育祭では全校を4チームに分け、色別の鉢巻きをして戦います。男子の「騎馬戦」、女子の「炎の女」が特に盛り上がります。
 生徒会は、本部役員を初め各委員会や応援団幹部会などが三大大行事(球技大会、翠樅祭、体育祭)を中心に活発な活動を展開しています。また応援団及びチアリーダーも勇壮かつ華麗な応援を行っています。
 部活動は、文化部が10、運動部が14あり、全員入部制をとっています。昨年の主な結果は、運動部では陸上競技部が高校総体男子1500M第8位、男子ハンドボール部が国体予選ベスト8、女子ハンドボール部が新人大大会ベスト8、男子硬式テニ

ス部が新人大大会シングルス第7位、女子硬式テニス部が高校総体シングルスとダブルスベスト4・新人大大会ダブルス第3位、女子バドミントン部が高校総体団体ベスト8、女子バスケットボール部が新人大大会ベスト8、男子弓道部が高校総体団体第3位で東北大会に出場し団体ベスト16・団体個人とも射道優秀賞、女子弓道部は高校総体団体第4位・射道優秀賞・新人大大会団体ベスト8個人第3位で東北大会に出場し東北大会準優勝、山岳部が高校総体第7位・新人大大会第5位となっています。文化部では写真部が写真甲子園東北大会出場・県高校写真展銅賞、放送部が全国高校放送コンテスト県大会4部門入賞・新人大大会3部門入賞、吹奏楽部が全日本吹奏楽コンクール県大会銀賞・アンサンブルコンテスト打楽器5重奏金賞・クラリネット4重奏金賞・ファゴット5重奏金賞代表で東北大会銅賞など、さまざまな大会で活躍しています。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

| 進路 | H28 | H27 | H26 |
|-------|-----|-----|-----|
| 国公立大学 | 127 | 101 | 115 |
| 国公立短大 | 1 | 1 | 0 |
| 私立大学 | 96 | 103 | 117 |
| 私立短大 | 0 | 1 | 2 |
| 専各学校 | 7 | 10 | 5 |
| 就職 | 1 | 1 | 2 |
| その他 | 44 | 58 | 34 |
| 卒業生計 | 276 | 275 | 275 |

主な進路先(平成29年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<国公立大学>

東北大学(2)、宮城教育大学(16)、小樽商科大学、弘前大学(2)、秋田大学(2)、山形大学(29)、岩手大学(10)、福島大学(9)、茨城大学(3)、筑波大学(3)、宇都宮大学(4)、新潟大学(4)、埼玉大学、千葉大学(2)、東京学芸大学、横浜国立大学、信州大学(2)、岩手県立大学(2)、宮城大学(21)、秋田県立大学(2)、国際教養大学、福島県立医科大学、高崎経済大学、前橋工科大学、新潟県立大学(2)、他

<私立大学>

東北学院大学(95)、宮城学院女子大学(34)、東北医療薬科大学(9)、東北福祉大学(33)、東北工業大学(10)、明治大学、芝浦工業大学(2)、上智大学、東京理科大学、法政大学(4)、立命館大学(5)、中央大学(6) 他

<専修各種学校>

仙台医療センター附属(7) 他

3 入試情報

(1) 募集定員

普通科 男女 280名

(2) 前期選抜について

ア 学科別の募集割合等

普通科 定員の30%以内(84名以内)

イ 出願できる条件

《普通科》

次の1, 2の全ての条件を満たしていることを自己アピールでき、さらに3の条件を満たしていること。

- 1 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のために4年制大学等への進学を希望し、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組もうとする生徒
- 2 基本的生活習慣が確立されており、中学校生活において学習活動以外にも意欲的に活動した生徒
- 3 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が4.4以上の生徒

【調査書】

◆3は「資格確認の対象とする条件」である

ウ 学力検査

国語、数学、英語 各100点

エ 学校独自検査

小論文(配点100点)

資料読取型 60分

主に理科や社会に関する図や表を含む資料から読み取れる事項について問う設問や、資料の数学的処理、資料から考察されることについて論述展開をする。

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

普通科 196名以内(予定)

ロ 面接・実技の有無

なし

ハ 傾斜配点の有無

なし

ニ 調査書点と学力検査点の比

3:7

ホ 学科の第2志望

該当なし

(4) 平成29年度転編入学試験について

(7月以降分)

| 日程 | 対象学年 | 試験科目等 |
|--------------|-------|----------|
| 平成29年 7月19日 | 全学年 | 国・数・英・面接 |
| 平成29年 9月6日 | 全学年 | 国・数・英・面接 |
| 平成29年 12月13日 | 全学年 | 国・数・英・面接 |
| 平成30年 3月22日 | 新2・3年 | 国・数・英・面接 |

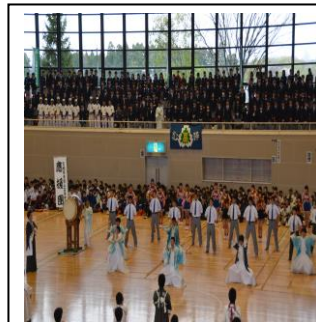
4 写真で見る学校生活



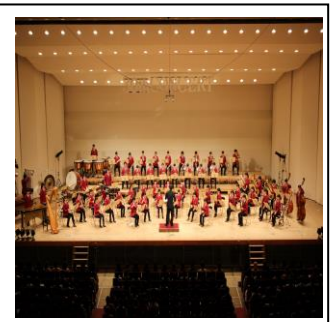
① 校舎



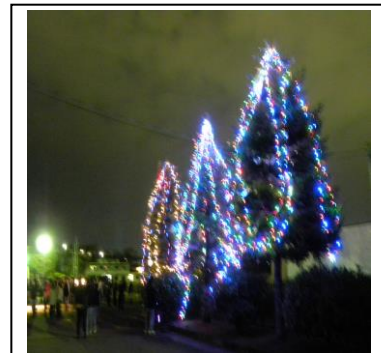
② 制服



③ 泉三校定期戦



④ 吹奏楽部定期演奏会



⑤ イルミネーション点灯

我が校のPRポイント

仙台市北部の住宅地長ヶ丘に開校して35年目を迎え、文武両道に優れた進学校として数々の実績を残してきました。国公立大学の現役合格者は平成15年以降平成26年度入試を除いて、毎年100名を超え、今年度は132名でした。

また、球技大会・翠樞祭・体育祭の三大行事を始め多彩な行事の多くは、自主的に集まった多数の生徒会各委員によって運営されています。また、応援団の活動は県内屈指で、チアリーダーも活発に活動しています。運動部・文化部合わせて24ある部活動も盛んで、毎年必ず複数の部が、全国大会や東北大会に出場しており、放課後や休みの日は生徒のかけ声や楽器の音がにぎやかに校地内に響いています。

そして、多くの樹木が植えられている6万㎡を超える広い敷地には野球およびサッカーグラウンドや陸上競技の400mトラックなどの他に、柔剣道場や多目的ホールなどの施設が整っています。住宅地の落ち着いた雰囲気の中で、学習や部活動・生徒会活動などの充実した高校生活に打ち込めます。朝は先生方手作りの資料を読む館山タイムに始まり、静かな中にも熱意のこもった授業で学力を蓄えて各自の進路の目標を達成し、部活動や学校行事にも打ち込める、そんな楽しく活況な高校生活を望んでいるあなたにぴったりの学校です。